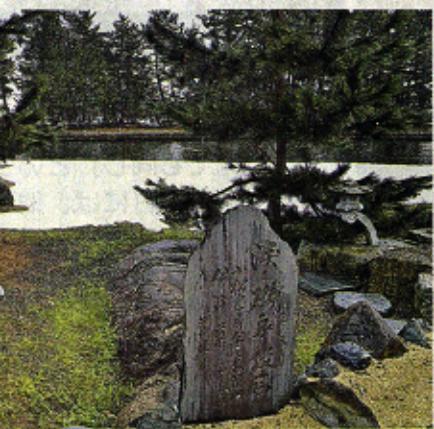


宮津市名勝・天橋立の南側、文珠地区にかつてあつた磯。その名は室町時代の能「丹後物狂」に由来し、父と子の情愛を描いた一場面に登場する。

物語は、父にしかられた息子が海に身を投げて自殺を図るが、一命をとりとめる。息子の命を奪つてしまつたと思い、狂乱状態

(宮津市文珠)



中で息子が身を投げたと伝わる
は一帯が宮津湾に面した磯だっ

宮津市文珠)

みだがいそ
戻ヶ磯

宮津市の名勝・天橋立の南側、文珠地区にかつてあつた磯。その名は室町時代の能「丹後物狂」に由来し、父と子の情愛を描いた一

父子の嘆き 情愛伝える

現在よりもさらに西にあり、磯があつたとされる一帯は江戸時代に埋め立てられた。現在は北近畿タンゴ鉄道（KTR）や府道が通り、天橋立観光の中心

地元の郷土史家・山崎茂友さん（70）は「当時の景色は見られない

まずは土橋さんが粒子の異なる砥石で包丁研ぎを実演した。続いて農家が持ち込んだ包丁やはさみを自身の手で丁寧に研ぎ、「どうりやあ切れるで」と切れ味を増した商売道具に満足そうだった。
(堀内陽平)

B型肝炎患

全国B型肝炎訴訟大
阪弁護団は3月3日、
京都府と兵庫県のB
型肝炎患者を対象に

ふる里の 呼び名

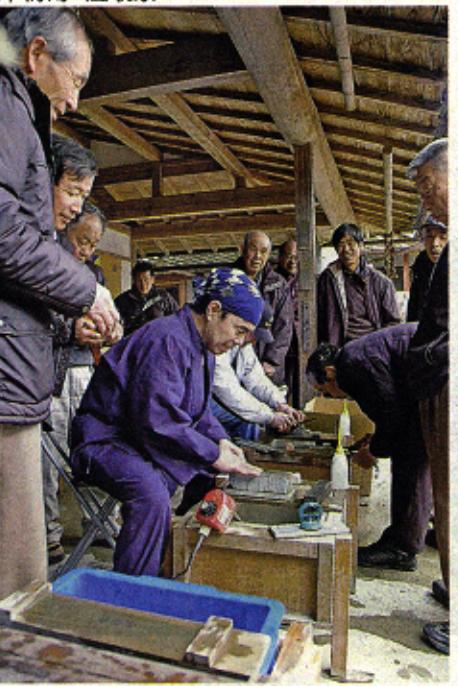
だつた父と数年後、智恩寺文殊堂で再会する内容で、2009年には同寺でも上演さ

ケ磯にある身投げ石

だ。7メートルほどの細長い岩で、宮津湾に向かって延びている。

室町時代の海岸線は

愛知県の農家が見つめる中、包丁研ぎを実演する土橋要造さん（中央）=亀岡市東本梅町・砥取家



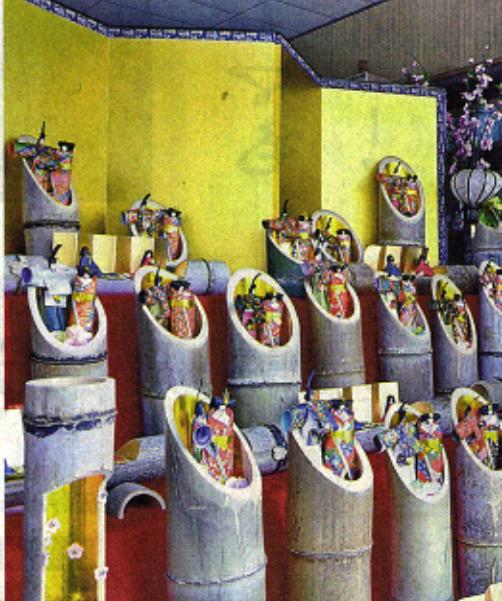
愛知の農家ら 包丁研ぎ体験

亀

「どえりやあ切れるで」

岡

竹筒に和紙のひな人



住民たちが手作りした愛らしい竹筒雛（京丹後市久美浜町）

同祭は、稻葉家に伝わる江戸中期の御殿雛の公開に合わせ、住民たちが8年前から催している。今年は町内6地区の婦人部が竹筒雛づくりに取り組んだ。各戸の軒先では上部を斜めに切った高さ20～40センチの竹筒に、和紙の内裏を乗せたとひなを乗せた。今年は各戸を出し合

いを楽しみながら竹筒に、和紙の内裏を乗せた。今年は各戸を出し合

婦人部趣向凝